



広報資料

2008年6月13日
環境省生物多様性センター

「いきものみっけ ～100万人の温暖化しらべ～」

～ルー大柴さんによる鴨下環境大臣表敬訪問と、キックオフ記者会見を開催～

環境省生物多様性センター(所在地:山梨県富士吉田市、センター長:鳥居敏男)は、市民参加の温暖化影響しらべ(愛称「いきものみっけ」)の7月からの実施に先立ち、平成20年5月21日、環境省(所在地:東京都千代田区)において、「みっけにん*」代表となられたタレントのルー大柴さんによる鴨下環境大臣への表敬訪問を催行しました。鴨下大臣自らルー大柴さんとともに夏季調査の対象生物であるミンミンゼミ、ツクツクボウシ、クマゼミの鳴き真似を披露、「いきものみっけ」への意欲を述べるとともに、多くの方々の積極的な参加を呼びかけました。

また同日、同省内記者会見場にて、環境省担当者とプロジェクト推進チームのメンバーらによる記者会見を開催しました。質疑応答を通して、「生物多様性からみた地球温暖化」をテーマとする市民参加型調査としては国内初となる本プロジェクトについて、調査方法はもちろんPR手法などについても非常にユニークな試みが多いことを説明しながら、多くの方々の参加を呼びかけました。

プロジェクトの趣旨

地球温暖化により身近な自然やいきものに起きている変化に関心を持ってもらいたいという思いから本プロジェクトを実施します。全国で延べ100万人規模の市民の方々に参加していただくことにより、温暖化が身近な地域のできごとであることや、自分の暮らしに直接関わる問題(=自分ごと)であることに気づいていただき、一人ひとりに日常生活の中でCO₂排出削減行動に取り組んでいただけるよう呼びかけていくものです。

プロジェクト概要は、別紙のコンセプトシートを参照ください。また「いきものみっけ」オフィシャルサイト(<http://www.mikke.go.jp/>)でも、本プロジェクトのあらましをご覧ください。



「みっけにん」代表・ルー大柴さんとともに
クマゼミの鳴き真似を「トゥギャザー」した鴨下環境大臣

大臣表敬訪問および記者会見の実施状況

・日時 5月21日(水)10:00～11:15

・概要

10:00～10:40 環境省担当者による事前説明会 25階記者会見場
担当者より本事業の詳細を説明後、質疑応答

11:00～11:15 24階大臣室にて「みっけにん」代表のルー大柴さんによる鴨下大臣への表敬
訪問

*:「みっけにん」について

[1]「みっけにん」とは

7月1日の本プロジェクトの開始に当たり、「いきものみつけ」を国民的イベントとして盛り上げるため、「いきものみつけ」に実際に参加していただける方を「みっけにん」と称することとしました。そのため、「いきものみつけ」に参加された人は誰でも「みっけにん」となります。今回、一般への参加PRのため、著名な方に「みっけにん」代表として御協力をお願いすることとしました。

[2]「みっけにん」代表の選定

「みっけにん」代表として、タレントのルー大柴さんと女優の中嶋朋子さんに、次のような御協力をいただけることとなりました。(中嶋朋子さんはスケジュールの都合上、5月21日の大臣表敬訪問は欠席)。

・実際に「いきものみつけ」に参加していただきます。

・地球温暖化や生物多様性に関するメッセージを、「いきものみつけ」オフィシャルサイトで発信します。

取材・企画に関するお問い合わせ先

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾 5597-1 環境省生物多様性センター

TEL:0555-72-6033 FAX:0555-72-6035